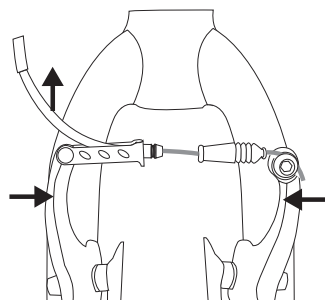
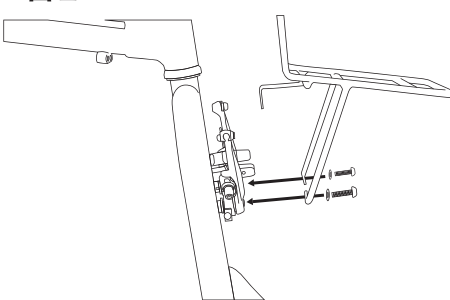
サーブ自転車　組立説明書

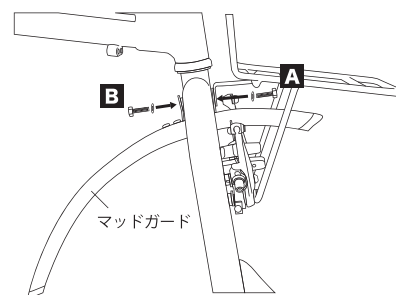
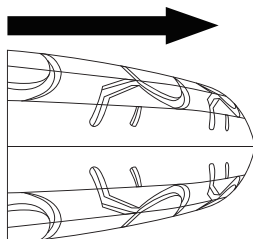
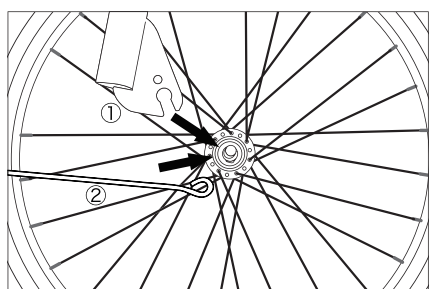
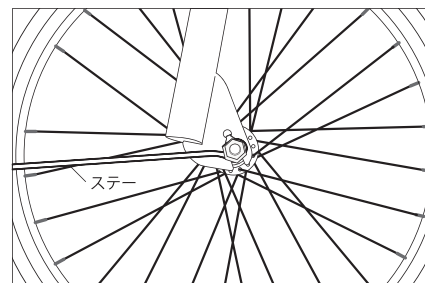
※本説明書のイラストは代表的なモデルの形状を示しています。そのため、お手元の自転車とは細部が異なる場合があります。
※使用上のご注意および、日常点検や、ブレーキ・変速機の調整については、別冊「取扱説明書」を参照してください。

1 まずは自転車を箱から取り出し、下記の一覧に従い、付属品を確認してください。万一不足があった場合には、「取扱説明書」記載の弊社連絡先までご連絡ください。

付属品：ナットキャップ４個、取扱説明書、組立説明書（本書)、ワイヤロック、六角レンチ

2-1 始めにフロントタイヤを取付けます。まず、フロントブレーキキャリパー左右をつなぐワイヤを外します。ワイヤは下の図のようにブレーキキャリパー左右をつまむようにして内側へ寄せ、ワイヤを上へ持ち上げるようにすると外れます（図１）。ワイヤが外れたら、ブレーキキャリパーを固定しているボルトを緩めて外してください（図２）。

<図１>

<図２>

2-2 ボルトが外れたら、フロントキャリアの脚部を右の図のようにあてがい、外したボルトを使用してフロントキャリア脚部の取り付け穴とブレーキキャリパーを共締めします。

3 次に、マッドガードを取り付けます。マッドガードにはフロントフォークへ固定するための金具が取り付けられています。この金具にはボルトを通すための穴が開いており、前から順番にフロントキャリア (A)、フォーク、マッドガード (B) の順番になるよう各部を仮止めし、位置を合わせた後にボルトとナットで固定します。

4-1 タイヤを取り付けます。フォーク先端の切り欠き左右に、ハブボルト（軸）左右がかみ合っていること、ハブボルトに取り付けられたワッシャーの爪とフォークの穴が噛合うように取り付けられていることを確認してください。また、リムとブレーキシューの位置が適切かどうかを確認してください。タイヤのパターンは、下図（右）のように合わせてください（矢印の指す方向が進行方向です)。ハブボルトに取り付けられたナットとワッシャーはあらかじめ外しておきます。

4-2 フロントフォークの先にタイヤを設置した後（上図①)、ハブボルトへ、マッドガードに取り付けられたステー先の輪を通し（上図②)、その上から外しておいたナットを時計回りに締め込みます。タイヤが外れないよう、確実にフロントタイヤを取り付けてください。

5 タイヤ取り付け後、フロントブレーキキャリパー左右をつなぐワイヤを再度取り付けます。右の図のようにブレーキキャリパー左右をつまむようにして内側へ寄せ、ワイヤを下げ、金具へはめ込むと取り付けできます。